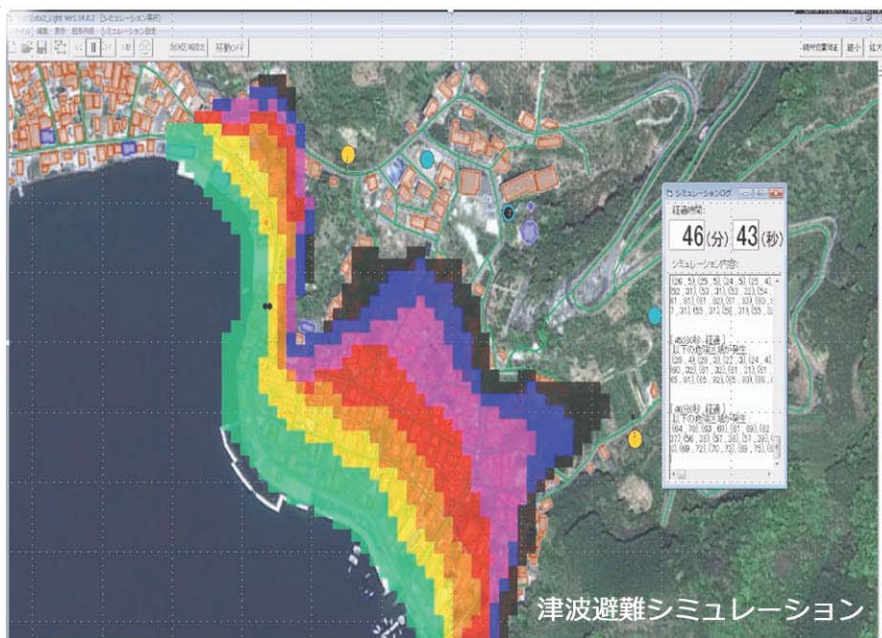


ICT利活用による防災・減災シンポジウム

～災害時の情報伝達とリスクコミュニケーション～

日本は自然災害国家です。地球温暖化に伴う異常気象が頻発し、それに伴う大規模気象災害が毎年のように起こっています。また、南海トラフ巨大地震が発生すれば、その被害は天文学的な数字になります。

防災・減災のためにICTの利活用が求められています。四国総合通信局と愛媛大学が主催で、「ICT利活用による減災シンポジウム」を開催します。本シンポジウムでは、ICTを活用した減災に対する総務省の最先端の取り組みが紹介されるとともに、愛媛県宇和島市のICT活用による減災への取り組みの現状も報告されます。多くの方の参加を期待しています。



- 日 時■ 平成26年9月2日(火) 13:30-16:00
- 会 場■ 愛媛大学 南加記念ホール(入場無料)
- 主 催■ 四国総合通信局
国立大学法人愛媛大学
- 共 催■ 四国情報通信懇談会



参加申込み・お問合わせ：

「ICT利活用による防災・減災シンポジウム参加申し込み」と明記の上、所属、氏名、連絡先(TEL, e-mail)を添えて、下記までメール又はFAXでお申し込みください。

愛媛大学 社会連携支援部社会連携課 社会連携拠点チーム(竹村・山内)

Mail : kensien@stu.ehime-u.ac.jp / TEL : 089-927-8974 ・ FAX : 089-927-8820

締切日 平成26年8月26日(火) 必着

(参加確認等の連絡は、いたしません。当日会場の受付にお越しください。なお、定員(200名)に達した場合のみ、申込者に連絡をし、参加のお断りをさせていただきます。ご了承ください。)

※学内の駐車場は利用できませんので、公共交通機関をご利用ください。

Program

■主催者挨拶■

- 13:30-13:35 愛媛大学 学長 柳澤 康信
13:35-13:40 四国総合通信局 局長 元岡 透

■特別講演■

- 13:40-14:30 総務省総括審議官 武井 俊幸
「防災・減災対策とICT」

たけい としゆき 武井 俊幸氏プロフィール

1955年生まれ 早稲田大学大学院理工学研究科修了。
昭和55年郵政省入省、平成18年四国総合通信局長、平成19年九州総合通信局長、平成21年経済産業省大臣官房審議官（IT戦略担当）、平成22年総務省大臣官房審議官（情報流通行政局担当）、平成23年東北総合通信局長、平成24年総務省総合通信基盤局電波部長を経て現職。

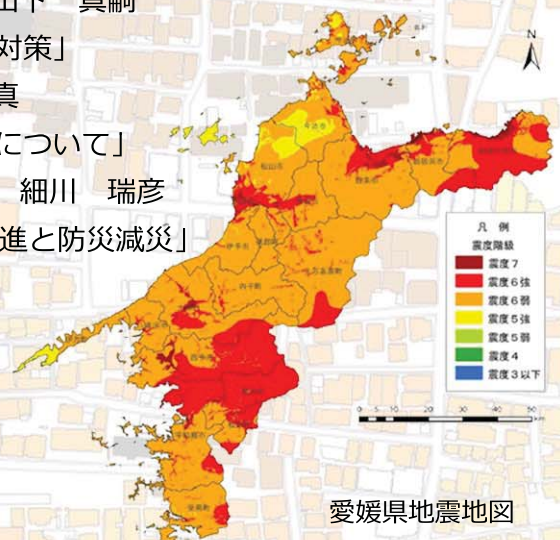


■講演■

- 14:30-14:55 愛媛大学防災情報研究センター准教授 二神 透
「地域の防災力を高めるためのICTによる地震火災・津波避難シミュレータの構築」
14:55-15:20 宇和島市 総務部 危機管理課 課長 山下 真嗣
「コミュニティFM放送を活用した防災対策」
15:20-15:35 四国総合通信局 無線通信部長 大野 真
「四国における情報通信伝達手段の整備について」
15:35-16:00 独立行政法人情報通信研究機構 執行役 細川 瑞彦
「NICTにおけるソーシャルICT研究の推進と防災減災」

■閉会挨拶■

- 16:00-16:05 理事・副学長 矢田部 龍一



(背景画像は、地震時火災避難シミュレーション)